# 第7期総合計画事務事業進行管理調書

### [PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 0 過疎計画掲載 0

事 業 名	駅前地区整備	事業			事業期間	令和元	元年度 ~ 令	和6年度							
事業性質区分	新規・継続	新規(掲載)	建設・建設外		第7期総合計画 の位置付け	4-5-1	他に関連する 基本事業	4-2-4	4-4-1				所管課係	商工労働観光課観光係	
	而1 2条业2丁目の駅前地区は砂川市庁全建設検討実議会において 利活用の検討が付帯音目として提言されている。								令和元年度、市民から、中心市街地のにぎわいについて、必要な施設やソフト事業についてご意見をいただき、駅前地区の整備方針、基本的方向性 を示す「基本構想」を策定した。 令和2年度は基本構想に基づき、導入施設、施設配置などを定める「基本計画」の策定を目指しているところ。 令和3年度以後、財政状况等を勘案しながら建設時期の検討を行い、「基本計画」に基づく「基本設計」「実施設計」及び「建設工事」を進める。						
対象 (誰・何を対象として いるのか)	市民を主な対象と	こするが、市外か	ら当市を訪れる方	も対象としている	3			成果 (どのような効果が 得られるのか)	駅前地区整備をす	することで、砂川	市の「まちの顔」	としての役割を果	具たし、中心市街は	也の活性化につなげる	
	-	亚成20年3日 学	※終験者や市内団	休の代表 市民	<b>委員から成る砂川</b> で	· 广全建设体针	木構相(答由)にお	ハイ 駅前地区の	利活田の給討が付	帯音目と  て坦言	ミされた また さ	ちて会議所が由心	とかって設立した「にぎわいのあ		

平成29年3月、学識経験者や市内団体の代表、市民委員から成る砂川市庁舎建設検討審議会における基本構想(答申)において、駅前地区の利活用の検討が付帯意見として提言された。また、商工会議所が中心となって設立した「にぎわいのあ 事業開始時の状況・これまでの経 着 和元年度は市民ニーズをまとめた基本構想を策定、令和2年度は整備する施設の内容や規模を整理した基本計画を策定、令和3年度は施設設計の基本方針を定める基本設計を策定、令和4年度は既存施設3棟の解体を完了した。令和4~5 年度で実施設計を行った後、令和6年1月に建設工事に着手した。

## [DO]

実績

(単位:円)

					第1次実施	3 力年計画			第2次実施	3 カ年計画			第	3次実施4力年記	十画		第 7 期
				第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画合計
				(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	
	国	費	計画額				0				0					0	0
		_	予算計上額		45, 739, 000		45, 739, 000				0					0	45, 739, 000
			実績額		47, 657, 000		47, 657, 000				0					0	47, 657, 000
	道	費	計画額				0				0					0	0
		_	予算計上額				0				0					0	0
			実績額				0				0					0	0
	地 方	債	計画額		251, 200, 000	654, 400, 000	905, 600, 000	1, 008, 900, 000			1, 008, 900, 000					0	1, 914, 500, 000
投			予算計上額		281, 100, 000	5, 900, 000	287, 000, 000	1, 008, 900, 000			1, 008, 900, 000					0	1, 295, 900, 000
_			実績額		245, 600, 000	10, 900, 000	256, 500, 000	1, 011, 200, 000			1, 011, 200, 000					0	1, 267, 700, 000
	その	他	計画額	2, 184, 000			2, 184, 000				0					0	2, 184, 000
ŧ			予算計上額	2, 184, 000			2, 184, 000				0					0	2, 184, 000
			実績額	1, 582, 000			1, 582, 000				0					0	1, 582, 000
れ	一般具	才 源	計画額	24, 628, 000	26, 719, 000	296, 000	51, 643, 000	29, 173, 000			29, 173, 000					0	80, 816, 000
_			予算計上額	24, 628, 000	628, 000	218, 000	25, 474, 000	29, 173, 000			29, 173, 000					0	54, 647, 000
た			実 績 額	22, 665, 720	367, 101	470, 483	23, 503, 304	27, 690, 583			27, 690, 583					0	51, 193, 887
事	事業費	合 計	計画額	26, 812, 000	277, 919, 000	654, 696, 000	959, 427, 000	1, 038, 073, 000	0	C	1, 038, 073, 000	0	0	0	0	0	1, 997, 500, 000
			予算計上額	26, 812, 000	327, 467, 000	6, 118, 000	360, 397, 000	1, 038, 073, 000	0	C	1, 038, 073, 000	0	0	0	0	0	1, 398, 470, 000
業			実 績 額	24, 247, 720	293, 624, 101	11, 370, 483	329, 242, 304	1, 038, 890, 583	0	C	1, 038, 890, 583	0	0	0	0	0	1, 368, 132, 887
費の推	事業費予 内容			委託料26,587千円 その他225千円	土地取得費131,262千円 その他200千円	委託料5.940千円 その他178千円		委託料8,349千円 工事請負費1.027.582千円 その他2,142千円									
移	前年度予 の比 (増減理	交		本年度は関連する工事を行わないことに	固まったことで土地開	や用地取得に伴い事業 費が大きかったが、本 年度はバリアフリーの 更なる向上を図る追加 設計のみを行うことに		R6.1〜より建設工事 を行うことによる 増。									
	実績との (増減理			入札差金等による事 業費の減	入札差金等による事 業費の減	R5年度中に、用地取 得及び工事着工した ことによる事業費の 増 R5.9月補正 R5.12月補正		R6年度中に、土地交換 測量調査委託を実施し たこと及びR5年度で選次 予定額をR6年度で選次 繰越したことによる事 業費増 ・R6.6月補正									

## [CHECK · ACTION]

<b>灭果指標</b>	1 (Гд	成果」をもとに	こ設定)	指標名:砂川駅	前地区施設前の歩	行者通行数	指標の求め方:1	0月下旬~11月中	旬で設定する平日	1日に、砂川駅	前地区の歩道西側	において朝2h、昼i	<sub>過ぎ2h、夜2hの歩</sub>	行者数をカウント	する			
					第1次実施	3 カ年計画	第2次実施3カ年計画					第 3 次実施 4 カ年計画						
				第 1 年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合 計	第7年次 (9年度)	第 8 年次 (10年度)	第 9 年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合 計	第 7 期 総合計員合 言	
		指標1	計画値	1(基本設計)	2(実施設計、解体工事)	1(建設工事)		1(外構工事)				<b>_</b>					.	
指標		単位/ ) 	実績値計画値	<u> </u>	2	2(実施設計、建設工事)		1(建設工事, 外構工事)	327	324	1	321	319	316	313			
		位/人/日)	実績値		_	_		_	027			021	010	010	010			
Г		美の達成度 動指標をもと	とに評価)				ほぼ達成されている											
		美の成果 果指標をもと	とに評価)				少し上がっている											
	事業の効率性 (事業費に対する成果)					少し上がっている												
	総合	許価					良好である			. = 0.12			. =		. = 0.12			
事務事業平面		理由ま	価の り 指標す	指標である基本 設計の策定が予 定通りにでき、 令和6年秋の供 用関始に向け順	指設解がた。 ないのでの まない ない な	計画は、からないでは、からないでは、からないでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは	判内ア進年のう供67と開順で断のフルを度追こ用年年な始調きでの、1000円では、1000円	計はの 事が成歩 で果た で果た で果た で果た で果た で果た で果た で果た		自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:		
	今後	その方向性					現状のまま継続											
改善		判断理由 革の内容 . R10)			に寄与する施設を 業は重要な取組で		心市街地の活性 まま継続」とし	R8 :				R10 :						

# 第 7 期 総 合 計 画 事 務 事 業 進 行 管 理 調 書

# [PLAN]

事務事業の目的と成果

総合戦略掲載 〇 過疎計画掲載 〇

事 業 名	駅前施設運営	事業			事業期間	令和 7	7年度 ~	令和	口 年度							
事業性質区分	新規・継続	新規(掲載)	建設・建設外	建設外	第7期総合計画 の位置付け	4-5-1	他に関連す 基本事業	-る	4-2-4	4-4-1				所管課係	商工労働観光課観光係	
目的 (何のために実施するのか)			街地において、市 心市街地の活性化		えて整備された新た	≿な施設・広場	を有効活用す	@ <u>_</u>	手段 (どのような方法で 実現するのか) 施設整備の基本コンセプトである「居場所づくり」「賑わいづくり」「魅力づくり」実現のために、居心地の良さを演 世立る『caféの設置』『図書スペースの設置』、誘客機能としての『物販の設置』、域内外へ向けた『指定管理者及び 地域おこし協力隊による本エリアのPRと、各団体・事業者によるイベントの実施』を行う。							
(誰・何を対象として	本事業における訴求対象は、主に日常性の観点から市民とするが、休日の来訪客の利用(非日常)を波及させる観点から市外から当市を訪れる方も含めている。 なお、本施設・広場の管理対象は、指定管理者(商工会議所・観光協会)としている。										創出を通じてエリ 街や観光資源への				事が無かった層の来訪に繋げるこ きる。	
事業開始時の状況 緯	・これまでの経															

# [DO]

実績

(単位:円)

		第1次実施	3カ年計画			第2次実施	3 カ年計画			第 7 期				
	第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	第 7 期 総合計画
	(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度)	(8年度)	合 計	(9年度)	(10年度)	(11年度)	(12年度)	合 計	合 計
国 費 計画額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
実績額				0				0					0	0
道費計画額				0				0					0	0
予算計上額				0				0					0	0
実績額				0				0					0	0
地 方 債 計 画 額				0				0					0	0
投予算計上額				0				0					0	0
実 績 額				0				0					0	0
入その他計画額				0		1, 800, 000	1, 800, 000		1, 800, 000	1, 308, 000	1, 308, 000	1, 308, 000	5, 724, 000	9, 324, 000
予算計上額				0		1, 768, 000		1, 768, 000					0	1, 768, 000
実 績 額				0				0					0	0
れ 一般財源 計画額				0		16, 220, 000	16, 220, 000		16, 220, 000	16, 712, 000	16, 712, 000	16, 712, 000	66, 356, 000	98, 796, 000
予算計上額				0		24, 398, 000		24, 398, 000					0	24, 398, 000
た 実績額				0				0					0	0
事業費合計 計 画 額	0	0	0	0	0	18, 020, 000	18, 020, 000	36, 040, 000	18, 020, 000	18, 020, 000	18, 020, 000	18, 020, 000	72, 080, 000	108, 120, 000
予算計上額	0	0	0	0	0	26, 166, 000	0	26, 166, 000	0	0	0	0	0	26, 166, 000
実 績 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費						委託料26, 166千円								
事業費予算の														
の 内容														
14														
推														
移														
の比較 (増減理由)						_								
(4//24)														
		1			-									
実績との比較 (増減理由)														
(相)收生田/														

## [CHECK · ACTION]

# 指標の推移・評価

活動	指標 1	(「手段」をもとに設定)	指標名:委託料			指標の求め方:	委託料										
成果	指標 1	(「成果」をもとに設定)	指標名:砂川駅前	前地区施設前の歩	行者通行数	指標の求め方:1	0月下旬~11月中	旬で設定する平日	1日に、砂川駅前	地区前の歩道西側	川において朝2h、昼過ぎ2h、夜2hの歩行者数をカウントする						
				第1次実施	<b>3 カ年計画</b>			第2次実施	3 力年計画			第	3 次実施 4 力年計	十画		第 7 期総合計画	
			第1年次	第2年次	第3年次	実施3カ年	第4年次	第5年次	第6年次	実施3カ年	第7年次	第8年次	第9年次	第10年次	実施4カ年	総合計画合計	
		活動指標 1 計画値	(3年度)	(4年度)	(5年度)	合 計	(6年度)	(7年度) 18,000	(8年度) 18,000	合 計	(9年度) 18,000	(10年度)	(11年度) 18,000	(12年度) 18,000	合 計	п п	
	指	活動指標 1 計画値 (単位/千円) 実績値						18,000	18, 000		18,000	18,000	18,000	18,000			
	指標	成果指標 1 計画値						327	324		321	319	316	313			
		(単位/人/日) 実績値															
		事業の達成度 (活動指標をもとに評価)															
		事業の成果															
		(成果指標をもとに評価) 事業の効率性															
		事業の効率性(事業費に対する成果)															
		総合評価															
			自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	自己分析:	判断理由:		
事	===																
	評価																
務	内容																
	容	総合評価の判断 理由または指標															
事		の実績値に関す															
		る自己分析															
業																	
評																	
価																	
		<b>☆</b> ※のま点#															
		今後の方向性	R5 :				R8 :				R10 :						
	方向小	生の判断理由															
	改善、	改革の内容															
	(R5、R8、R10)																